

第3回

日常診療経験交流会

メインテーマ 未来を見つめる地域医療

～より良く食べるはより良く生きる～

2007

6/10



9:30
16:00

三井アーバンホテル大阪ベイタワー
(地下鉄・JR「弁天町」駅徒歩2分)

日常診療経験交流会の内容

■分科会

午前9時30分～11時30分

■シンポジウム

午後1時～4時

1 「生活習慣病を公衆衛生の観点から」

大阪大学大学院医学研究科公衆衛生学教室教授
磯 博康氏

2 「在宅医療における口腔摂取の取り組み」

塩井歯科医院(松原市)

塩井 孝氏

3 「大人、成人の関係でメタボリック(内臓脂肪症候群)について」

大阪大学大学院医学研究科内分泌学教室講師

船橋 徹氏

4 「子どもと食育について」

大阪千代田短期大学非常勤講師

山崎 万里氏

3. 応募条件

(1) 演題発表者は、会員または会員との共同研究者とします。スタッフ等による共同研究の発表も受け付けます。

未入会者単独による演題申し込みは受け付けません。なお、未入会者は協会への入会を前提とし、具体的な扱いは協会へおたずねください。

(2) 応募演題は先着順に受け付けます。審査等はありませんが、内容は日常診療への工夫などで、次の4点をふまえて受け付けます。

- ① 日常診療の向上につながる内容であること。
- ② 日常診療を行う上で対応できないものや疑問を生じさせる内容でないこと。
- ③ 前記①、②の観点にそって医科、歯科開業医の学問的にも、また一般常識からみても良識の範囲内におさまる内容であること。
- ④ 会員の研究であっても、内容が営業活動に通じると実行委員会で判断したものは受け付けできません。

※第3回日常診療経験交流会に関する連絡は、大阪府歯科保険医協会(担当事務局)まで
TEL 06-6568-7731
FAX 06-6568-0564

分科会・ポスターセッション演題募集内容

●第1から第3分科会は医科歯科連携または生活習慣病がキーワード

第1分科会

「子ども」(医科・歯科共通)

1会場、6演題予定、発表20分(質疑含む)

- ◇ 診診・病診・医科歯科連携実践
- ◇ 食育
- ◇ 健康教室、健康づくり等の活動
- ◇ 学校医の取り組み等

第2分科会

「成人」(医科・歯科共通)

1会場、6演題予定、発表20分(質疑含む)

- ◇ 日常診療の中で、研究または工夫されている実践例
- ◇ 生活習慣病、メタボリック症候群
- ◇ SAS(睡眠時無呼吸症候群)
- ◇ 歯周病と全身疾患(循環器疾患、糖尿病など)

第3分科会

「老人(介護期)」(医科・歯科共通)

1会場、6演題予定、発表20分(質疑含む)

- ◇ 在宅医療
- ◇ 医科歯科連携の在宅医療
- ◇ 義歯・摂食機能・嚥下機能

第4分科会

「日常診療一般、その他」(医科・歯科共通)

1会場、6演題予定、発表20分(質疑含む)

- ◇ 日常診療の中で、研究または工夫されている実践例
- ◇ 第一線医療における電子カルテ、IT医療の実践例
- ◇ 医療制度改変下における自院の経営の工夫、実践例
- ◇ ジェネリック医薬品の使用経験、報告
- ◇ 予防医学(特に一次予防)への取り組み
- ◇ 検査機器の発達に伴う諸問題
- ◇ 公害とその医療について
- ◇ 環境問題について
- ◇ 職業起因性疾患とその医療について

ポスターセッション

パネル12台予定、発表は1演題10分

- ◇ 院内新聞、患者向けパンフなど、インフォームド・コンセントのための工夫
- ◇ 日常診療における創造的・実践的研究と工夫

本号に日常診療経験交流会・発表演題募集のチラシを同封しています。あわせてご覧下さい

分科会演題の募集要項

1. 募集締切

4月20日(金)まで

*「演題テーマ」応募を先行します。

2. 申込み方法

募集する演題(分科会)は、医科歯科連携または生活習慣病に関する3テーマ(子ども、成人、老人)と「日常診療について」およびポスターセッションとします。応募者は、発表したい分科会を指定して、協会事務局までお申し込み下さい。

「戦争と医学」展と国際シンポジウム

～日本の医学者・医師の「15年戦争」への加担の実態と責任～
“第27回日本医学会総会企画出展・同時開催”

- 一部展示 3月31日(土)～4月8日(日)
大阪ビジネスパーク(OBP円形ホール内) <入場無料>
- 別会場 4月6日(金)～8日(日)午前10時～午後8時
たかつガーデン2階(鈴蘭・藤) <入場無料>

I. パネル展示・ビデオ上映

- 戦争中の医学者・医師がおこなった加害の史実
- 植民地医学・植民地医療の史実
- 戦争政策・戦争動員と戦争自体の医学への影響
- 日本医学会(界)の戦後と「731部隊」問題
- ◆ ビデオ上映

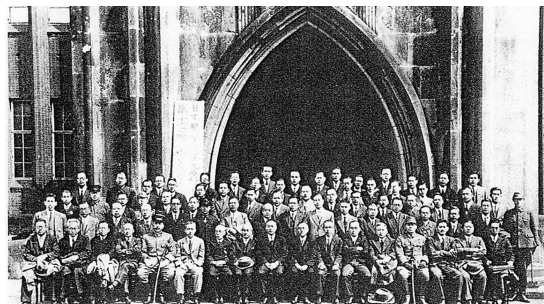
II. 国際シンポジウム「戦争と医の倫理」

● 4月8日(日) たかつガーデン8階(たかつ)午後1時～午後4時30分

「中国人の立場から」
「アメリカの生命倫理研究者として」
「日本の医師の立場から」

中国731部隊罪証陳列館館長 王 鵬 氏
ハーバード大学教授 ダニエル・ウィクラー 氏
15年戦争と日本の医学医療研究会幹事長 蒔 昭三 氏

「戦争と医学」展に関する問い合わせは、大阪府歯科保険医協会(06-6568-7731)まで



写真は1942(昭和17)年3月29日、第11回日本医学会総会にて、東大安田講堂前での記念撮影。前列左から5番目が軍医の石井四郎。